

平成26年度
都立若葉総合高等学校

年間授業計画

教科・科目	産業社会と人間 〔2〕単位	対象学年・組	1学年A、B、C、D、E、F組		
教科書 副教材	産社ノート（本校作成） シラバス（本校作成）	教科担任	大澤、高島、篠浦、笈川、楠見、原、山田、柳澤、黒羽、堀、大越、鈴木		
指導目標	① 卒業後の進路や自分の生き方について考える。 ② 2年次からの「系列」および「科目」を選択する考え方や態度を養う。 ③ 学ぶことの意義について理解を深め、学び方を学ぶ。 ④ 社会の変化を踏まえ、未来社会でも自分らしさを發揮することを考える。				
学期	月	単元	予定時数	具体的な指導内容・指導目標	評価の観点・方法
前期	中間考査まで	1. 産社の目標を知る 2. 自己理解、他者理解 3. 職業研究	1 1 2 2 4	1. オリエンテーション 2. グループパワーワーク 3. ファーストインプレッション 4. コラージュ自己紹介 5. 職業研究	参加：授業および校外活動における出席状況を重視する。活動：授業や校外の個々の活動・グループ活動のあらゆる面からその意欲を評価する。定着：毎回のワークシート、レポート、課題などの提出、研究発表を重視する。
	学期末まで	1. 職業研究 2. 進路探求	2 4 2 2	1. 職業研究発表会 2. 科目選択への招待 3. 科目仮登録相談 4. 学問研究調査のまとめ	参加：授業および校外活動における出席状況を重視する。活動：授業や校外の個々の活動・グループ活動のあらゆる面からその意欲を評価する。定着：毎回のワークシート、レポート、休業中の課題などの提出、研究発表を重視する。
後期	中間考査まで	1. 学問分野と社会とのつながりやその活かし方を知る	6 4 5 5 4	1. 夢ナビプログラム、レディネステスト 2. 上級学校訪問希望調査、マナー講習会、上級学校訪問リーダー決め、 3. 上級学校訪問、お礼状書き、レポート回覧 4. 職業人講話 5. 産社発表会説明、準備	参加：授業および校外活動における出席状況を重視する。活動：授業や校外の個々の活動・グループ活動のあらゆる面からその意欲を評価する。定着：毎回のワークシート、レポート、課題などの提出、研究発表を重視する。
	学期末まで	1. 産社発表会にむけて	6 6 4 4 2	1. 「マイライフプラン」テーマ設定 2. 「マイライフプラン」発表準備 3. 産社発表会（クラス内発表） 4. 産社発表会（代表者発表） 5. 産社振り返り	参加：授業および校外活動における出席状況を重視する。活動：授業や校外の個々の活動・グループ活動のあらゆる面からその意欲を評価する。定着：毎回のワークシート、レポート、休業中の課題などの提出、研究発表を重視する。